

災害ボランティア活動報告(No.6)

年月日 8月20日～9月3日

活動場所 : 大槌町まごころの郷、大槌町赤浜地区、陸前高田：介護センター「松原苑」

活動内容 : ガレキ撤去、草刈り、介護補助

活動拠点 : 遠野まごころネット

参加者 : 8月20日～8月26日 木下史典：浅野健一

8月21日～9月3日 芦澤潤一

8月22日～8月31日 大久保隆史

活動報告

8月20日(土)

木下自宅(葛飾)にて朝9時、浅野氏と合流、岩手県遠野市遠野まごころネットに向かう。夕方5時到着。

8月21日(日)

大槌町まごころの郷の草刈りに、木下、浅野隊員で参加。まごころの郷は地元の方々の憩いの場所として建設するとの事。ログハウスを建、川辺で遊んだりくつろいだりする施設を作り。被災者の方々の雇用や憩いの場作りだそうです。

その整地のための草刈り。 夜、芦澤隊員合流。

8月22日(月) 23日(火)

大槌町赤浜地区：草刈り。木下、浅野、芦澤隊員参加。芦澤隊員はグループ長として監督及び指導。木下、浅野隊員は現場の草刈をする。

大久保隊員は22日は、まごころネット内にて、写真の修復をする。被災地で発見した写真や書類等、被災者の方にとって思い出の品や重要書類などお返しするため、乾燥させ泥を落とす作業をする。

大久保隊員、23日から28日まで、陸前高田市の介護センター「松原苑」にて介護補助の作業を行う。

松原苑の職員さんも被災され、お亡くなりになった職員さんも多数おり、そして、収容するご高齢の方々も施設がなく高台で施設が被災していない松原苑に多数集まり。施設から人手をお願いされてお手伝いへ向う

8月24日(水)

まごころネット写真修復班に木下隊員参加。大槌町まごころの郷草刈りに浅野隊員参加。

芦澤隊員は引き続きグループ長として9月3日(土)まで、大槌町赤浜地区、草刈り及びガレキ撤去の監督指導。

8月25日(木)

陸前高田、ガレキ撤去に木下隊員参加。陸高では畑のガレキ撤去でした。津波で運ばれて来た、ガレキや石を撤去します。

畑のガレキは3回に分けて撤去します。ガレキを取り重機のシャベルカーで耕しそれを3回繰り返すことにより畑が再生するそうです。根気のいる作業ですがそこまでやらないと畑は再生しないそうです。

ですが、塩害の方はそれで大丈夫か心配です。本当に気の遠くなる作業です。

浅野隊員は引き続きまごころの郷草刈りに参加。

8月26日（金）

木下、浅野隊員：活動を終え東京に帰還する。朝9時に車で出発。夜7時着。

～30日（火）31日（水）大久保隊員はトルコの災害支援物資を各小学校に配送する際の、トルコ人に対する通訳をする。

～9月3日（土）芦澤隊員は、大槌町赤浜地区、草刈り及びガレキ撤去の監督指導。

草刈り及びガレキ撤去の監督指導。



まごころの郷での
浅野隊員。

大槌町赤浜地区での
木下隊員。

大槌町赤浜地区での
木下、浅野隊員。



前列中央が浅野隊員、後列右から大久保隊員、ボランティア仲間、木下隊員、スタンフォード大学院の学生 Josh Kaplin さん、女子学生の松本志織さん。

嬉しいことにボランティア活動で一緒した。学生のジョシュさんと松本さんがグリーングリーンに参加して頂けます。そして、写真には載っておられませんが吉田真弓さん、お綺麗な女性のかたです。一橋大学院生の安藤卓也さん、来年からキャリア採用されたとの事、頑張って頂きたいです。以上の方々が入会して頂きました。スロットル全開で頑張らないといけませんね。

以上